

放課後こども教室「アスク」

■ 「木工」

11月13～15日、アスク（富川）、12月6日、アスク（門別）で木工房よしのの吉野健さんを講師に「木工」を開催し、やじろべえを作りました。土台に電動ドリルで穴を開けペン立てにしたり、カラフルな糊を使って模様を描きました。バランスをとるところでなかなか出来ない子どももいましたが、講師に教えてもらいながら作品を完成させました。



■ 「凧を作ろう」

11月29日、アスク（厚賀）では厚賀コミュニティセンターで「凧を作ろう」を開催しました。安全管理員から作り方を教わりながら竹ひごと和紙を使って作りあげました。



■ 「お楽しみ会」

12月13日、アスク（富川）では新光町生活館にて「お楽しみ会」を開催しました。緑や金色に塗られた、松ぼっくりを針金でとめ、クリスマスリースを作りました。みんな思い思いにビーズやリボンで飾りつけ、自分だけのオリジナルリースが出来上がりました。



■ 「科学実験」

12月15日、アスク（富川）では門別公民館にて「科学実験」を開催しました。当日は、(株)学研教育みらいのスタッフを講師に迎え、『風船スライムで遊ぼう』、『引き合う、離れる！磁石パワー』の二つの実験を指導していただきました。液体を混ぜてできあがったスライムを丸めたり伸ばしたりと色々な形にしてみたり、身近なものなかで磁石がくっつくもの離れるものを調べてみたりと、参加した子ども達はどちらの実験にも興味津々で学んでいました。



沙流川大学本科第9回講座「講演会②」

12月5日、国立日高青少年自然の家において、沙流川大学本科第9回講座「講演会②」を21名の参加により開催しました。

午前の部は町地域住民課深川保健師を講師に招き介護予防に関する講演「ふまねっと運動を活用しよう！」を、午後の部では日高西部消防組合消防署日高支署から田端救急救命士及び千葉救急隊員を講師に招き救急に関する講演「身近で起こり得る救急対処法について学ぼう！」を行いました。

解りやすい講演内容に加え実技指導もあり参加者は真剣に聞き入っていました。また身近なテーマであったことから講師に対し質問が多く出されるなど参加者の学ぶ意識が強く感じられました。



図書館まつり開催！

12月14日、サンポッケ及び日高図書館において、教育委員会・日高地区生涯学習事業推進協議会の主催による「図書館まつり」を開催しました。

午前の部はサンポッケを会場として「わらべの会による絵本の読みかせ」の後、「岸田典大さんによるオリジナル音楽と絵本を合わせた読み聞かせ公演」を行い、午後の部では会場を日高図書館に移して工作教室を行いました。

参加した54名は大人から子供まで楽しく大変盛り上がった「図書館まつり」となりました。



平成25年度家庭教育事業「日高町科学体験広場」

12月15日、門別公民館（講堂等）を会場に「日高町科学体験広場」が開催され、約70名の参加者が来場しました。

今年度も、(株)学研教育みらいの協力を得て、「科学」をテーマに開催し、子ども達に興味を持ってもらうことを第一目的として、科学の仕組みや原理を簡単に面白く体験することができました。会場では、子ども達が驚く声などが聞こえ、最後に使用した実験キットを持ち帰り「家でもやってみる！」という参加者の姿が見られました。

